



一般社団法人（非営利）アジア自立支援機構（GIAPSA）

## 2021 年度事業計画書

(2021 年 4 月 1 日—2022 年 3 月 31 日)

## 2021 年度の事業計画

新型コロナウイルスは、第一波、第二波を経て一時は終息の向かうかとの期待をもたらせたが、イギリス型などの突然変異種が 2021 年 3 月頃からアジア地域で蔓延し、日本やタイ、カンボジアを含む東南アジアでもその猛威は留まるところなく、今後、2021 年中盤にかけて更に急速に拡散されるであろうとの見方が強い。海外への渡航禁止はもちろんのこと、国内においても県境を越えた移動は規制されている（これはタイにおいても同様）。その反面、ワクチン接種の普及は日本において開始されたばかりで（東南アジアでは更に遅れており）、ワクチン接種の完了は 2021 年末か 2022 年になるだろうとの見方が強い。当法人の活動の主体がタイを含む東南アジアで、国や県境を越えての事業地域への出張が重要であり、それ故、2021 年度の活動は新型コロナの影響を大きく受けるだろうとの予測で、当初の事業計画を無理することなく縮小する方向で作成した。又、状況の更なる悪化や改善等に流動的に対処できるように、詳細を省き、流動性をもたらせた。

2021 年度（2021 年 4 月 1 日から 2022 年 3 月 31 日まで）の事業計画は、基本的には 2020 年度から継続する 4 つの分野を主体とした優先事業とその他の活動を中心に行う予定である。2021 年度の事業資金は主として寄付金により捻出したが、同時に官民の助成金・基金や CSR などに積極的に応募し外部資金獲得に努力することとする。結論として、アジア諸国を含めた新型コロナウイルスの蔓延や終息の見通しが不透明な事で、それにより当法人の活動に大きな制約がもたらされるであろうことを念頭に、流動性を持つて対応することとする。

2021年度事業予算		円	タイバーツ
1.	タイ北部山岳民族への生活向上支援	170,000円	50,000
2.	カンボジア小規模農民グループへの自活支援	未定	—
3.	タイ南部サゴヤシ林の保全と有効利用	340,000円	100,000
4.	バングラディシュへの支援	未定	—
5.	その他の活動	340,000円	100,000
事業支出（予定）の合計		860,000円	250,000
収入予定	前年度からの繰越金	233,615 円	
	社員からの年会費	40,000 円	
	寄付金	1,850,000 円	
2021年度事業予算（予定収入の合計）		2,123,615 円	